Energia

報 道 資 料

平成16年8月25日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号機廃棄物処理建物での火災の原因と対策について

当社は，島根原子力発電所2号機廃棄物処理建物3階ランドリー室において8月9日(月曜日)に発生した火災について原因調査を進めてまいりましたが，このたび，発火原因と再発防止対策を以下のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

今後，再発防止策を確実に実施し，準備が整い次第ランドリー業務を全面的に再開します。(平成16年8月21日，ランドリー作業のうち洗濯・脱水工程について再開)

また，火災発生時の関係自治体への連絡にあたっては，安全協定の趣旨を踏まえ，より一層迅速な情報連絡を行い，地域の皆さまに安心していただけるよう努めてまいります。

1．火災の原因

火災に至った原因調査を行った結果，以下の原因により発火が起こったものと推定しました。

(1) 洗濯，乾燥を行った軍手をコンテナに収納した状態において，コンテナ中央部は周辺部に比べ温度が下がりにくい状態にあった。

(2) このため，軍手に残存していた油類が酸化することによって発熱し，温度上昇により軍手の発火に至った。

(3) なお，酸化反応による発熱量は，断熱状態や付着している油の種類，性状等の条件により異なることから，今回の火災はこれらの条件が偶発的に重なりあって，発火に至ったものと考えられる。

2．再発防止対策

原因調査の結果から，以下の再発防止対策を講じます。

（1）加熱乾燥した洗濯物は，乾燥後に乾燥機内で冷却運転する。

（2）冷却した洗濯物を保管する場合は，多量に重ねないようにする。

（3）上記を作業手順書に反映する。

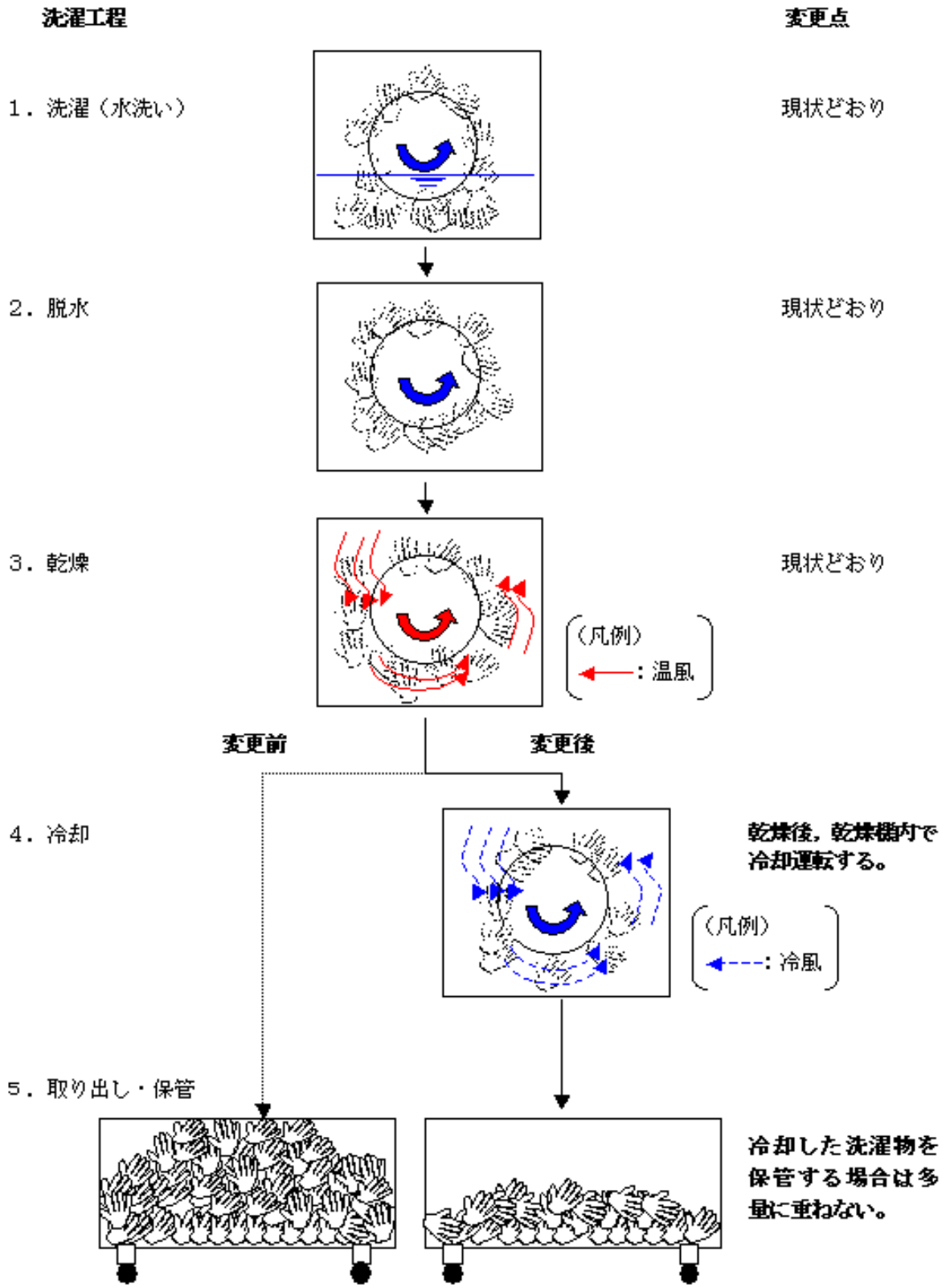
（4）当社および協力会社社員に対し，定期的に防火教育を実施し，火災防止を徹底する。

以上

添付資料：島根原子力発電所2号機廃棄物処理建物での火災の再発防止対策

添付資料

島根原子力発電所2号機廃棄物処理建物での火災の再発防止対策



○ 上記について作業手順書へ反映する。

○ 当社及び協力会社社員に対し，定期的に防火教育を実施し，火災防止を徹底する。